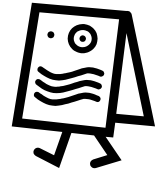


～立て看板管理局～



◆ 立て看板管理局って？

立て看板管理局は、白鷺平原や学生会館前などに立ててある「立て看板」を、事故が起こらないよう安全に使用しているかを監督するために設置されました。立て看板管理局は学生自治会にある部局の1つで、白鷺祭実行委員会、友好祭実行委員会とともに協力して活動しています。大学祭で使用する「ステージバック」も、立て看板管理局が管理しています。

◆ これまで半年間の活動

立て看板管理局は、日頃から立て看板による事故が起こらないよう、天候に応じて立て看板の撤去を行うなどの対策をとってきました。また、構成団体を対象として講習会を行い、立て看板を安全に取り扱う体制を整えました。

第63回白鷺祭本祭典中には、立て看板による事故が起きないように、設置場所の見回りを普段よりも強化して行いました。その結果、本祭典中に事故が起きることなく、立て看板を安全に使用することができました。

さらに、B7棟倉庫・B7棟北倉庫が封鎖されるため、その中に保管していた立て看板およびその関連物品の置き場について、構成団体間で検討しました。その結果、立て看板は白鷺門近くの保管場所に収まるよう、老朽化しているものから減らしていくことになりました。

◆ これからの活動

毎年、新歓時期・友好祭本祭典中には、多くの立て看板が設置されます。そのため、立て看板による事故が発生する可能性が普段よりも大きくなります。そこで、立て看板管理局は事故を未然に防ぐための対策を図ります。また、新歓時期には立て看板の設置場所を円滑に割り振るために「場所割会議」を行い、利用団体間で混乱が起きないようにします。

また、B7棟倉庫・B7棟北倉庫が封鎖されますが、立て看板・ステージバック・関連物品の置き場についても、立て看板などを安全に管理できるように白鷺祭実行委員会・友好祭実行委員会とともに検討を重ねていきます。

♪ ～大型PA再購入実行委員会～



◇ 大型PA再購入実行委員会とは？

大型PA再購入実行委員会は、大型PA(大型音響機器)の再購入を行うことで、クラブやサークル等の課外活動を盛り上げ、大学内の文化的発展を目指して活動している団体です。

◇ これまで半年間の活動

第4期再購入が問題なく行われるように、定例会を開いて話し合いを進めてきました。その結果、第4期再購入における各団体の負担金額などが決定しました。

◇ これからの活動

大型PA再購入実行委員会は、今後も定例会を開き、大型PAの現状確認や次回の第4期再購入が円滑に行われるように話し合いを進めていきます。また、第4期再購入が完了するまでに機器が故障した際には、大型PA再購入実行委員会の積立金から修理費を支出するなどといった対策を行います。